

## 石川自治センター



## だより

発行所：石川自治センター

発行者：石川自治センター長 川西正昭

〒 963 - 7859

石川町字南町 36

Tel 26-1554 (FAX も同)

## 祝敬老 9.7 石川地区参加者は 300 名



石川地区敬老会(実行委員長大竹富雄)は、各地区より一足早く敬老会を9月7日(水)午前9時30分よりホテル松多屋大ホールで開催した。14行政区から約300名の方が参加、式典・祝宴で敬老を祝った。今年も昨年に続きマイクロバスでの送迎や初めて待ち時間でのビデオ放映をおこなった。式典では、遠藤秀道副実行委員長開会の挨拶で始まり、加納町長、大竹実行委員長よりお祝いの言葉をいただいた。敬老祝金贈呈は、75歳到達者を代表して新町区の関根ヤイ子さん、特別敬老祝金88歳到達者を代表して荒町区の川西恭子さんへ加納町長より祝金が贈呈された。しあわせ金婚夫婦7組に県老人クラブ連合会、福島民報社より賞状と記念品が福島民報社石川支局長秋山義仁氏から贈呈された。おじいちゃん・おばあちゃんへの入賞作品発表では石川小6年松本心優さんがカラオケ好きのおばあちゃんとの思い出を、石川中2年の渡辺悠太郎君が大工であるおじいさんへの感謝と尊敬の思いを発表した。謝辞では新町区有賀四郎氏がお礼の言葉を述べた。最後に鈴木完治副実行委員長閉会の言葉で式典が終了した。祝宴に先立ち、山田孝子さんによる健康ミニ体操を実施した。(写真で紹介表式典1面・祝宴2面)

祝宴では、田名部恵美子、小豆畑幸司実行委員の司会で始まり、根本源太郎石川地区区長の乾杯でアトラクションが開幕した。一番の盛り上がりは、小さなお客様達石川町立第一保育所園児29名が登場すると、孫やひ孫と思われる園児の歌や踊りに釘付けとなった。園児達が一生懸命製作した歌詞カード贈呈、合唱の際には涙ぐむ方もおり感動した。7組の出演者の歌や踊りの熱演に感謝をしながら無事終了となった。各行政区区長、民生児童員、行政区女性代表の皆さん、文化協会、アトラクション出演者、松多屋スタッフの皆様には大変お世話になりました。感謝申し上げます。ありがとうございました。





## まちなか朝市は終盤戦へ



是非ご賞味ください。

9月のまちなか朝市も、お祭りセール(9/10)外開催に多くのお客様にご利用いただきありがとうございました。朝市も残すところ2ヶ月間(11/19迄)に8回の開催となりました。秋の収穫祭を開催してまいります。満点カード利用で無料の試食等ができます。地場野菜を使用したけんちん汁や新米の振る舞い等もおこなっていきます。食欲の秋、朝市で



## レディース学習は移動研修とテーブルマナー



移動研修をおこなったのは、9月10日(日)レディース外楨(水野昭子委員長)12名が参加仙台市方面と二本松市へ移動研修をおこなった。外楨では

今年の取り組みとして一貫張り製作に取り組んでいる。二本松市の和紙工房では、より良い作品製作のために、真剣な眼差しで作品見学をした。25日(日)はレディースきたす(竹島君委員長)11名が参加仙台方面へ移動研修をおこなった。学級生の教養と文化の向上を目的に仙台うみの杜水族館やキリンビール工場見学、かまぼこ工場見学をおこなった。レディース猫啼(小豆畑ケイ子委員長)は、9月8日(木)テーブルマナーの自主学习をおこなった。

## 新田寿健康大学



新田寿健康大学(吉田征治委員長)は、9月15(木)新田ふれあいセンターで16名が参加してもものづくりをテーマに「糸玉づくり」に挑戦した。大竹志保先生を講師に招き、刺繍糸と水風船、木工ボンドを使い色とりどりの糸玉づくりをした。風船のふくらみ具合により大小のカラフルな糸玉出来上がり新田区民祭でお披露目される。



## 10月の行事予定 \*諸事情により変更になる場合もあります。

日	曜	行事予定	備考
2	日	レディース猫啼移動研修	いわき市方面
11	火	石川寿大学 9:30~新庁舎見学会	公民館&役場
13	木	新田寿健康大学移動研修	三春町外
17・18	月・火	石川地区区長会研修旅行	群馬県草津方面
23	日	産業祭(工房各教室・企画推進員参加)	母畑レクリエーションセンター
25・26	火・水	まちなか工房移動研修	群馬県老神
毎週土曜日		まちなか朝市 10/1・8・15・22・29 開催	石川自治センター

お知らせ  
十月二十三日(日)産業祭に石川自治センターが出席します。「石川牛芋煮鍋」まちなか工房各教室。藤手芸・粘土。リフォーム、人形。笑、アクセサリー教室。是非、お立ち寄りください。